



3月16日～23日 アメリカのカルバーシティ市と貝塚市は、姉妹都市交流としてマラソン大会への選手派遣を行っています。今回派遣された寺下祐喜さん(3時間33分46秒)と川崎紗世さん(3時間52分36秒)は、19日に開催されたロサンゼルスマラソンを好タイムで完走されました。また、市役所やエルマリノ小学校、消防署、警察署などを訪問し、現地のかたと交流を深められました。

3月26日

この日、日本生命レッドエルフのみなさんが、5連覇を目指してTリーグ2022-2023シーズンプレーオフファイナルに臨みました。熱戦の末2対3で惜しくも敗れ、準優勝となりました。



4月11日

木積農の里では、4月末までの期間限定で採れたてのタケノコを直売しました。木積のタケノコは、白くてえぐみがなく、やわらかいと評判で、人気の特産品です。この日もたくさんのかたが市内外から訪れ、カゴいっぱいにタケノコを買い求めていました。



動画はこちら

3月26日

水間観音駅および水間寺などで「2023貝塚みずま春フェスタ」が開催されました。鉄道グッズや特産品の販売、ステージイベント、スタンプラリーなど、あいにくのお天気にもかかわらず、たくさんのかたが参加しました。



4月18日

二色の浜で潮干狩りが行われています。この日は、平日にもかかわらず、市外から訪れた子どもたちで賑わっていました。潮干狩りは6月4日(日)まで楽しめますので、ぜひご家族でお越しください。詳しくは、二色の浜観光協会(☎072-432-3022)へお問合せください。

4月12日

3月31日付で貝塚市消防団を退団された消防団幹部のみなさまに対し、退団辞令交付式を行いました。市長から、「それぞれ生業をお持ちの傍ら長年にわたり地域の防災活動に昼夜を問わず尽力されたご労苦に対し、深く敬意を表し感謝します」との言葉が贈られました。



4月1日

市役所新庁舎正面の緑の広場と第1駐車場で、新庁舎のグランドオープンを記念した式典を開催しました。式典後は、第二中学校の太鼓集団「魂(こだま)」の演奏や、くす玉割りセレモニーが行われました。



動画はこちら

4月3日、新規採用職員を対象に、「市職員として求められる職員像」について話しました。市職員に求められる職務遂行のあり方を、山登りにたとえて説きました。まず、自分が立っている場所を確認する必要があります。市にとって、何が問題なのか、現状を認識するところが大事だと考えるからです。

次に、登る山を決めます。その問題を克服するために、どういった課題を掲げて取り組んでいくのか、目標を設定することです。そして、どの山道をたどって登るのかを決めます。これは、どのような施策を立案すれば、効果的に目標が達成できるのか、ということになります。最後に、その施策を推進していくなかで、何合目までたどり着けたのか振り返ります。これは、施策の評価を行い、状況に応じて施策や目標自体を変更する必要があるのか、進捗管理をしていくことです。

また、自らを磨き続けることの大切さを語りました。貝塚市役所は同業他社がなく貝塚市民にとつて他に代わるものがない唯一の組織です。職員には、その自負を持って、幅広い知識の習得や様々な経験の蓄積とともに「この分野は私に任せよう」という得意分野も開拓してほしいと考えています。

さらに、市職員の心構えを3点伝えました。

- 1点目は、市政は市役所という組織のためにも、市職員のためではなく、市民のみなさまのために推進するものである。
- 2点目は、部や課といった所属部署の単位ではなく、市全体としてどのように取り組んでいくのか、という広い視点を持つ。
- 3点目は、市民のみなさまの声をたらい回しにしたり、受け身になったりするのではなく、主体的にニーズを収集して、政策検討に活かしていくということになります。

新規採用職員のフレッシュな力や視点を取り込みながら、市政を推進してまいりますので、引き続き市民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ先

秘書課 ☎072-4333-7316



市長行動録 新規採用職員に対する講話

